

福島連帯キャラバンに参加して

全港湾九州地方博多支部 野元 慎太郎

福島連帯キャラバンに参加し東日本大震災と原発事故の被害を受けた地域を実際に訪れました。現地の視察では津波の被害や今も残る震災の爪痕復興に向けて進む工事の様子を目の当たりにしました。また被害に遭われた方から当時の体験を伺い津波の影響が少ない地域でも原発事故によって避難を余儀なくされた現実を知り原子力災害の影響の大きさを改めて実感しました。放射線は目に見えないものであるからこそその怖さや不安も大きいものだと感じました。東日本大震災原子力災害伝承館では資料や写真映像を通して震災と原発事故の記録に触れ当たり前の日常の大切さを改めて考えさせられました。

四日間の福島連帯キャラバンでしたが本当に貴重な経験となりました。現地で見te感じたことを忘れず今後の行動につなげていきたいと思います。また今回築くことができた全国の仲間との団結も今後の活動の力にしていきたいと思います。